

川崎市は自治体として初めて LINK-J と

ライフサイエンス領域に関する相互連携の覚書を締結しました

川崎市では、臨海部に位置する殿町キングスカイフロントを中心に、力強い産業都市づくりの一環として、ライフサイエンスに関わる様々な取組を推進しており、昨年にはドイツ・ミュンヘンのバイオクラスターマネジメント組織である BioM と経済交流に関する覚書を締結するなど、国内外のライフサイエンスクラスターとの連携・交流を進めています。

今般、川崎市と LINK-J（一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン）は、相互の持つ資源やネットワークを活かして、相互に情報や意見の交換を行い、ライフサイエンス領域における様々な取組について緊密に連携、協力することで、キングスカイフロントを中心とした市内に立地するライフサイエンス領域に関連した活動を行う企業・研究機関と同法人の会員間のオープンイノベーションを促進することを目的とし、本日、次のとおり覚書を締結しました。自治体との覚書締結は本市が初となります。



LINK-J 理事 植田 俊 氏、川崎市長 福田 紀彦

1 連携・協力事項

- (1) 活動、イベント、プログラム等における共催、協賛、告知等の協力
- (2) 刊行物、資料、情報の交換・発信
- (3) 相互施設利用

2 連携・協力する主な取組

(1) 活動、イベント、プログラム等における共催、協賛、告知等の協力

○Tonomachi café^(*) in 日本橋

○Tonomachi café produced by LINK-J

(*) 研究者・事業家などの分野から講師を招き、参加者と講師の活発な意見交換を行う小規模セミナー

(2) 刊行物、資料、情報の交換・発信

○LINK-Jのネットワークを活用したニュースレター

「Kawasaki SkyFront i-Newsletter」の配信

(3) 相互施設利用

○日本橋ライフサイエンスビルディング、ライフサイエンスハブの利用

○川崎生命科学・環境研究センター会議室、キングスカイフロントマネジメントセンター会議室の利用

3 LINK-Jについて

三井不動産株式会社とアカデミアの有志が設立した法人。医薬関連企業が集積する日本橋を拠点に産学官連携によるライフサイエンス領域でのオープンイノベーションを促進し、新産業創造を支援する活動を実施。現在、同法人の会員数は、個人と法人併せて260。

4 添付資料

・資料1

川崎市と一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパンとのライフサイエンス領域に関する相互連携の覚書

・資料2

LINK-J（一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン）について

【問い合わせ先】

川崎市臨海部国際戦略本部国際戦略推進部	嶋村	電話:044-276-9207
(一社)ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン	木内	電話:03-3516-2735

川崎市と一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパンとの
ライフサイエンス領域に関する相互連携の覚書

川崎市（以下「甲」という。）と、一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（以下「乙」という。）とは、キングスカイフロントを中心とした市内全域と日本橋エリアに係る相互提携に関して、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本覚書は、甲及び乙が相互に情報や意見の交換に努め、ライフサイエンス領域における様々な取組について緊密に連携し、協力することで、キングスカイフロントを中心とした市内に立地しライフサイエンス領域に関連した活動を行う主体と乙の会員間のオープンイノベーションを促進することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- （1） 活動、イベント、プログラム等における共催、協賛、告知等の協力
- （2） 刊行物、資料、情報の交換・発信
- （3） 相互施設利用
- （4） その他、甲と乙とが別途合意したもの

2 前項各号に定める事項を効果的に促進するため、甲及び乙は、適宜協議を行うものとする。

（有効期間）

第3条 本覚書の有効期間は、締結日から5年間とする。

（覚書の変更）

第4条 本覚書の内容について、甲乙いずれかが変更を申し出た場合は、両者合意の上、変更できるものとする。

2 前項にかかわらず、甲及び乙は、相手方に対し1ヶ月前までに書面による申し入れを行うことにより、本覚書を解除することができる。

(覚書等の取り交わし)

第5条 具体的な連携・協力活動に関しては、必要に応じて別途覚書等を取り交わすものとする。

(提携の公表)

第6条 甲および乙は、相互提携に関して合意したことを公表することが出来る。

(その他)

第7条 甲及び乙は、本覚書に定めのない事項または疑義が生じた事項について、その都度、誠意をもって協議の上、決定するものとする。

本覚書の証として本書2通を作成し、甲乙それぞれ記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

平成30年8月30日

甲 神奈川県川崎市川崎区宮本町1番地

川崎市

川崎市長 福田 紀彦

乙 東京都中央区日本橋本町2丁目3番11号

一般社団法人ライフサイエンス・
イノベーション・ネットワーク・ジャパン

理事長 岡野 栄之

LINK-J (一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン) について

【LINK-J とは】

正式名称「一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン」。

三井不動産株式会社とアカデミアの有志が設立した法人で、医薬関連企業が集積する日本橋を拠点に産学官連携によるライフサイエンス領域でのオープンイノベーションを促進し、新産業創造を支援する活動を行っている。

【LINK-J の概要】

○理 事 長：岡野栄之（慶應義塾大学大学院医学研究科 委員長 / 同大学医学部生理学教室 教授）

○会 員 数：個人、法人併せて 260（※）

（※）主な会員：

アステラス製薬、オリンパス、武田薬品工業、中外製薬、電通、
理化学研究所、東京大学、京都大学、大阪大学、東京都 等

○活動内容：会員への各種支援（※）

（※）主な支援

- ・ LINK-J が提供する各種イベント・プログラムへの参加
- ・ 会員専用コミュニケーションラウンジの一時利用
- ・ カンファレンスルーム等の利用
- ・ シェアオフィスの利用
- ・ 他会員との交流、紹介、会員間のコミュニケーションサポート
- ・ LINK-J サポーターとのディスカッション、助言等の利用

【LINK-J の提携先】

○国内：京都リサーチパーク株式会社、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構、
慶應義塾大学先端生命科学研究所 … 3 団体

○国外：カリフォルニア大学サンディエゴ校（米）、BIOCOM（米）、Eurobiomed（仏）、
One Nucleus（英）、MedCity（英）… 5 団体

【LINK-J のホームページ】

URL： <https://www.link-j.org/>